



福島県いわき市

いわき市内郷高坂町四方木田191 〒973-8408
 担当課: 保健所地域保健課
 ☎0246-27-8557 FAX0246-27-8607
<http://www.city.iwaki.fukushima.jp/>
 Eメール: hokenjo-chiikihoken@city.iwaki.fukushima.jp

本市のデータ

- (1) 面積 1,231.34 km²
 (2) 人口 (人)

| 12国調 | 17国調 | 22国調 | 平25.4.1住基 |
|--------------------|---------|---------|-----------|
| 360,138 | 354,492 | 342,198 | 327,890 |
| 65歳以上人口比率(23.10.1) | | | 25.3% |

- (3) 世帯数

| 12国調 | 17国調 | 22国調 | 平25.4.1住基 |
|---------|---------|---------|-----------|
| 123,864 | 128,584 | 128,516 | 127.42 |

- (4) 沿革

| |
|-------------------------------|
| 昭和41年10月1日 (市制施行) 5市4町5村合併 |
| 平成11年4月 「中核市」移行 |

- (5) 産業構造

| 区分 | 就業人口 | 就業人口 | |
|----|-------------------|------------------|----------|
| | 17国調 | 22国調 | |
| 1次 | 6,681人 4.2% | 4,736人 3.1% | |
| 2次 | 51,435人 32.0% | 46,002人 29.9% | |
| 3次 | 101,642人 63.2% | 96,852人 62.9% | |
| 計 | 160,757人 | 153,886人 | (分類不能含む) |

本市の概要

いわき市は、福島県の東南端、茨城県と境を接する、広大な面積を持つまちで、東は太平洋に面しているため、寒暖の差が比較的少なく、温暖な気候に恵まれた地域です。地形は、西方の阿武隈高地(標高500~700メートル)から東方へゆるやかに低くなり、平坦地を形成し夏井川や鮫川を中心とした河川が市域を貫流し、太平洋に注いでいます。

また、石炭・石油産業を中心として発展してきた経緯から、海上・陸上における交通インフラが充実しており、重要港湾小名浜港の、中国・韓国への外貿コンテナ航路や内航フェリー航路により、ワールドワイドな輸出入が可能となっているほか、常磐自動車道、磐越自動車道などの高速陸上交通網により、陸上輸送においても強みを発揮しており、本市は、東北ナンバー1の製造品出荷額等を誇る『ものづくり』の盛んな工業都市として発展しております。



支援に向けての取り組み状況

<対策の方針・目標>

本市における自殺者数は、平成10年以降90人を超える状況が続いており、平成21年においては、県内の市町村の中ではもっとも多い115人で、これを人口10万人当たりの自殺者数の比率(自殺死亡率)で示すと33.3となり、これは国・県と比較しても高い数値であったが、平成24年においては自殺者数68人(暫定値)と減少しました。

自殺を予防するためには、「きづく、つなぐ、まもる」の自殺予防の基本原則を多くの人々が理解し実践できるように、ゲートキーパー養成に力を入れています。また、関係機関と連携して自殺予防対策を推進していくために、平成21年度に市自殺予防対策庁内連絡会議を立ち上げ、平成22年には市自殺予防ネットワーク会議を設置し、平成23年にいわき市自殺予防対策指針を策定しました。

<具体的な取組み>

【関係機関の連携】

平成20・21年度 庁内連絡会議開催

平成22年度 ①いわき市自殺予防対策庁内連絡会議設置(会議2回開催)

②いわき市自殺予防ネットワーク会議設置(会議2回開催)

・「いわき市自殺予防対策指針」策定に向け検討

【普及啓発活動】

平成19年度～ * 市民講演会開催

平成20年度 * こころうつくしまふくしまフォーラム開催

平成21年度～ * 心のケア講座開催

* 自殺予防月間(9月・3月)の取り組み

・世界自殺予防デー・週間の啓発(市広報・報道機関への投げ込み)

・街頭キャンペーンの実施(9月10日:いわき駅前)いわき地区精神保健福祉協会と共催

・庁内放送(週間中 10時・14時)

・FMいわき放送番組への出演

・病院・官公署へのポスター掲示

* 健康教育(出前講座・学校や事業所からの依頼により随時実施)

出前講座メニュー「うつ病を知っていますか」「ストレスと上手に付き合うために」

「ゲートキーパー養成講座」

平成22年度～ * いわき市総合図書館啓発コーナー設置

* 大学生へのチラシ配布(いわき明星大学・東日本国際大学・いわき短期大学)

* 自殺予防講演会の開催

【相談体制】 精神科医師・臨床心理士・保健師

平成22年度～ * 従来の定期健康相談「心の健康相談(予約制)」市内3か所(総合保健福祉センター・小名浜・勿来)に加え、「うつに関する面接相談(予約制)」を開始。

平成24年度～ * 東日本大震災(平成23年3月11日)以降は心のケアチーム(精神科医師・臨床心理士)の支援を受けタイムリーな相談体制を敷いている。

* 東日本大震災後の被災者要フォロー者に対する市内精神科医師による訪問相談体制の構築。

【人材育成】

平成21年度～ ○ ゲートキーパー養成のための、ゲートキーパーリーダー養成開始

○ ゲートキーパー養成(自殺危機介入スキル研究会編)による講座開催

対 象: 保健師・市職員・包括支援センター職員・ボランティアグループ等

実施回数: 9回

○ ゲートキーパー養成(講義形式)『自殺の現状と日常生活の中のサイン』

対 象: 民生児童委員・いわき市健康推進員・市窓口担当職員等

実施回数: 11回

講 師: 精神科医師・精神保健福祉士・保健師

○ 精神保健関係職員研修の実施